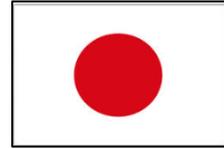




在セーシェル 日本国大使館



セーシェル共和国「第二次マヘ島零細漁業施設整備計画」起工式



1. 2017年4月12日、セーシェル最大の島マヘ島のプロビデンス漁港で、無償資金協力「第二次マヘ島零細漁業施設整備計画」の起工式が開催されました。式典には、植澤利次在セーシェル日本国大使、ヴァンセント・メリトン・セーシェル副大統領、マイケル・ベンストロング同漁業・農業大臣、両国政府関係者、コンサルタント、施工業者および漁港関係者が参列しました。
2. 本プロジェクトでは、プロビデンス港の拡張及び水産施設の整備を行います。埠頭の拡張、製氷施設、貯氷庫及びその他の施設の整備を通じ、本プロジェクトがプロビデンス港の係留場所の確保、効率的な漁港運営及び水産物の品質確保を図り、もって水産加工を含むセーシェル水産業の発展に寄与することを目指します。
3. プロジェクトは2018年8月に完了する予定です。

プロジェクト/ 第二次マヘ島零細漁業施設整備計画

関係機関

/金額

セーシェル側: 漁業・農業省 / セーシェル漁業公社

日本側: 日本政府/JICA

コンサルタント: OAFIC 株式会社・株式会社エコー共同企業体

施工業者: 五洋建設株式会社

15億8百万円

内容: 起工式

日付 2017年4月12日

場所: セーシェル共和国マヘ島プロビデンス港

問合せ先: 小林徳光
一等書記官
在セーシェル日本国大使館
電話: +254-20-289-8000 (内線 130)
Email: tokumitsu.kobayashi@mofa.go.jp